

【別紙３】令和８年度GIGAスクール用端末一式の導入業務審査基準（ChromeOS）

評価項目		配点 600点	審査内容	主な仕様書該当箇所	
1. 基本評価					
基本姿勢・提案趣旨		30	●事業に対する意欲が感じられるか。 ●本県の現状や課題等を把握した上での提案となっているか。 ●国が示したGIGAスクール構想の意義や目的等を十分に理解しているか。 ●提案書の構成について過不足や不備がないか。記載内容は明解かつ正確であるか。プレゼンテーションにおいて内容の逸脱がなく、提案書の内容と整合しているか。提案質疑の回答内容は明確かつ妥当であるか。	全般	
2. 企画提案評価					
1 基本パッケージに係る評価					
1-1 提案端末に係る評価					
1-1-1	提案端末の性能 (処理性能等)	60	●提案する端末が備えるCPU・ストレージ・メモリ等は、仕様書に示す処理性能・容量等を充足しており、今後5年程度端末を活用する上で支障のないものであるか。	詳細仕様書	端末本体部分
1-1-2	提案端末の機能性 (入出力インタフェース等)	50	●提案する端末の通信や入出力に関するインタフェース（画面、無線、キーボード、カメラ機能、各種接続端子、充電アダプタ等）は、仕様書に示す規格等を充足しており、今後5年程度端末を活用する上で支障のないものであるか。 ●提案する端末が備える入出力インタフェースの種類・数量は必要十分であるか。 ●児童生徒の利用に鑑み各ボタンやインタフェースは使いやすいか。 ●電波法（昭和25年法律第131号）の規定に基づく技術基準の適合証明を受けているか。	詳細仕様書	端末本体部分
1-1-3	提案端末の堅牢性 (壊れにくさ)	50	●児童生徒による教室内外での利用や家庭に持ち帰っての利用・保管にあたり十分な堅牢性を有しているか。損傷防止・劣化防止のための工夫が施されているか。	仕様書	5 導入にかかる概要及び基本的条件（3）
1-1-4	提案端末の可搬性 (持ち運びやすさ)	70	●児童生徒による教室内外での利用や家庭に持ち帰っての利用・保管にあたり十分な可搬性を有しているか。	詳細仕様書	端末本体部分
1-1-5	提案端末の保守性	30	●基本パッケージにおける製品保証の対象及び期間は妥当か。 ●バッテリー交換を調達設置者で簡易に行えるなど保守性に資する工夫があるか。 ●修理依頼時は、調達設置者及び学校負担の少ない円滑な対応が期待できるか。	詳細仕様書	端末の保守
1-1-6	周辺機器 (タッチペン)	70	●形状・質感・機能・書き心地・提案端末との親和性等、児童生徒の利用に適した製品であるか。 ●児童生徒が日常的にタッチペンを利用することを想定した収納・保管・充電（充電式の場合）に関する工夫がなされているか。 ●タッチペンを紛失・故障した際の価格を記載するとともに、交換部材の提供や紛失・故障についての防止策の提案がなされているか。	詳細仕様書	タッチペン
1-1-7	その他提案端末の優位性	30	●上記の他、提案する端末について児童生徒の利用に適した優位性や工夫があるか。	詳細仕様書	全般
1-2 MDM及びその他活用支援サービス等に係る評価					
MDM及びその他活用支援サービス等		50	●基本パッケージとして提案するMDMや活用支援ツール・コンテンツなど納入後に活用するサービスは、提案端末及び周辺機器の一体的な使用により、高い教育的効果や日常的な利活用、管理負荷軽減を促進するものであるか。 ●提案する活用支援サービスは十分な導入実績を有するなど、今後5年程度利活用する上で支障のないものか。	詳細仕様書	端末管理機能、その他 仕様書9オプションのうち、無償かつ納入以後に活用できるサービス
1-3 端末導入業務に係る評価					
端末導入業務		100	●基本パッケージとして提案する端末導入作業の提案内容は、調達設置者や学校の負担軽減に資するものであるか。 ※端末キッティング、動作検証、機器へのテープラベル貼付（周辺装置含む。）、搬入設置作業（各学校が一時保管する教室等への搬入、充電保管庫の電源アダプタ交換等含む。）、研修、各種マニュアル提供、MDM・端末稼働状況管理に係る環境構築、旧端末の処分・下取りなど、端末導入作業として実施する範囲、実施方法が具体的に提案されているか。またその内容は妥当なものであるか。 ●端末納入を円滑かつ確実に実施するための十分な履行実績・組織体制を有しているか。また、具体的なスケジュールが示されており実現可能な実施計画となっているか。	仕様書	5～10 ただし、9は無償かつ納入の過程で提供されるサービス
2 基本パッケージ外の有償提案に係る評価					
基本パッケージ外の有償提案		20	●基本パッケージ外の有償提案について、調達設置者にとって有用かつ経済的に妥当な提案となっているか。	仕様書	9オプションのうち有償提案
3. 経済性評価					
見積額		40	●見積額は提案内容に沿った妥当なものとなっているか。	仕様書	4 上限費用